

あおり 15

登録番号：第11593号	木長蔵 今 智之
登録年月日：平成16年1月13日	来 歴：「ふじ」と「青り3号」の交雑
登録者：青森県（青森県青森市長島1丁目1番1号）	実生
育成者：佐藤 耕 町田郁夫 工藤 剛 石山正行 北山 弘 鈴	育 成 地：青森県黒石市（青森県農林総合研究センターりんご試験場）
	商 標：星の金貨

特 性

■栽培特性

樹勢はやや弱く、新梢が伸びにくい。樹姿は中間である。枝梢の太さは「王林」より細く、節間長は中程度で、皮目の大きさは小、皮目の多少は多である。葉の大きさおよび形状はそれぞれ中、長円で、長さは短である。結実枝は短果枝が多く、えき花芽の着生は中である。生産力が高いが、隔年結果性がやや強い。

開花期は「ふじ」とほぼ同時期である。自家不和合性を支配する複対立遺伝子（S遺伝子）型はS1S30で、「ふじ」（S1S9）、「つがる」（S3S7）、「王林」（S2S7）等の主要品種と和合性である。ただし、本品種は花粉の稔性が低いため、授粉に利用できない。収穫期は育成地（青森県黒石市）では10月下旬で、「王林」より5日程度早い。

■果実特性

果実の大きさは250～300g程度、果形は円形である。果皮色は黄色で、「王林」より黄色が強い。果梗の長さおよび太さは中で、肉梗が発達する。収穫直後の硬度は14～15ポンド、糖度は15～16%、リンゴ酸含量は0.36g/100ml程度である。果肉の色は黄色、肉質はやや粗雑で果汁が多く、食感がよい。食味は甘味が強い。果皮が薄く、小玉でも食味が良いので皮ごと丸かじりでも食べやすい。反面、押し傷が付きやすい。また、大玉果にはビターピットが発生しやすく、貯蔵中にも発生する。心かびの発生率は無～わずかである。貯蔵力は高く、室温で1ヵ月程度、普通冷蔵で8ヵ月程度である。貯蔵やけはほとんど発生しない。

■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

斑点落葉病に対しては強いが、黒星病に対しては他の栽培品種と同様に弱い。病虫害防除については「ふじ」に準じた薬剤散布回数で問題がない。

栽培上の留意点として、隔年結果性が強いいため適正着果を守る。大玉になり過ぎるとビターピット症状がみられるため、300～330g程度の大きさとどめ、極端な大玉生産は避ける。収穫が11月以降に遅れると硬度が極端に低下するので注意する。長期貯蔵用には地色が上がりにくいうちに収穫する。

■地域適応性

青森県内における適応性試験では、生態、土壌等の違いにかかわらず、広い地域で適応性があると考えられる。全国的には各試験場で試験を始めて間もないため、しばらくの間、検討が必要である。青森県では、「王林」販売の後を担う長期貯蔵用黄色品種として位置付けている。

（工藤 剛）